

11. コースの複製(教材の流用)

あるコースを別のコースにインポートすることで、教材の流用ができます。また、昨年度のコースを今年度のコースにインポートすることで、昨年度の授業科目の内容のまま使用することができます。

【注意事項】

課題の提出期限等の日付設定は、コースの開始日から相対的な日付でインポートされます。インポート後に必要に応じて修正してください。

インポート手順

- 受け入れ先のコースを開き、「さらに」のタブをクリックし、「コース再利用」を選択します。



- データをインポートするコースを選択し「続ける」をクリックします。



3. 【初期設定】

- 必要に応じて項目を選択・選択解除します。(①)
- 「次へ」をクリックします。(②)

1. コース選択 ▶ 2. 初期設定 ▶ 3. スキーマ設定 ▶ 4. 確認およびレビュー ▶ 5. インポートを実行する ▶ 6. 完了

インポート設定

①

- パーミッションオーバーライドを含む
- 活動およびリソースを含む
- ブロックを含む
- ファイルを含む
- フィルタを含む
- カレンダーイベントを含む
- 問題/バンクを含む
- グループおよびグルーピングを含む
- コンピテンシを含む
- カスタムフィールドを含む
- コンテンツバンクコンテンツを含む
- レガシーコースファイルを含む

個人用学習デザイナー設定

PLDデータを含む PLDログデータを含む

最終ステップにジャンプする キャンセル **次へ** ②

4. 【スキーマ設定】



- インポートに含める項目を選択・選択解除します。(①)
- 「次へ」をクリックします。(②)

1. コース選択 ▶ 2. 初期設定 ▶ 3. スキーマ設定 ▶ 4. 確認およびレビュー ▶ 5. インポートを実行する ▶ 6. 完了

次を含む:

選択
すべて / なし (タイプオプションを表示する)

①

- 一般
- アナウンスメント 
- アナウンスメント 
- トピック 1

↓

②

前へ キャンセル **次へ**

5. 【初期設定】・【スキーマ設定】で選択・選択解除した項目を確認します。
確認が完了したら「インポートを実行する」をクリックします。

1. コース選択 ▶ 2. 初期設定 ▶ 3. スキーマ設定 ▶ 4. 確認およびレビュー ▶ 5. インポートを実行する ▶ 6. 完了

インポート設定

パーミッションオーバーライドを含む	×
活動およびリソースを含む	✓
ブロックを含む	✓
ファイルを含む	✓
フィルタを含む	✓
カレンダーイベントを含む	✓
問題バンクを含む	✓
グループおよびグルーピングを含む	✓

前へ キャンセル **インポートを実行する**

6. インポートが実行され、完了すると「インポートが完了しました」と表示されます。
「続ける」をクリックするとコースに戻り、コンテンツがインポートされていれば完了です。

1. コース選択 ▶ 2. 初期設定 ▶ 3. スキーマ設定 ▶ 4. 確認およびレビュー ▶ 5. インポートを実行する ▶ 6. 完了

インポートが完了しました。コースへ戻るには「続ける」をクリックしてください。

続ける